

2011年度

日仏社会学会大会プログラム

10月22日(土)

共催 公益財団法人日仏会館

会 場

日仏会館ホール

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25

<参加要領>

1. **自由報告** 報告時間 20 分、質疑応答 5 分
2. **学会費** 2011 年度会費
一般会費 5,000 円 学生会費 3,000 円 (大学院生を含む)
3. **大会参加費** 大会運営のため参加費 (1,000 円) を申し受けます。
4. **懇親会** 懇親会にご出席の方は会費 5,000 円 (大学院生 4,000 円) を大会受付でお納め下さい。
参加ご希望の方は、同封の葉書にて予めお申し込み下さい。
懇親会会場 Da Pasquale (TEL:03-5475-1761)
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-28-3
開催時間 17:30~19:30

お問合せ日仏社会学会事務局 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155
関西学院大学人間福祉学部 (山泰幸研究室)
TEL/FAX 0798-54-6953
nichifutsusocio@gmail.com

<連絡事項>

*同封の葉書にて、大会および懇親会のご出欠を 10月11日(火)までにお知らせください。

*2011 年度会費の納入をお願いいたします。

郵便振替 00960 6 278804 口座名 日仏社会学会

〈タイムテーブル〉

10:00～

受付

10:20～

開会の辞 荻野 昌弘 (関西学院大学)

10:30～12:10 自由報告

司会: 杉山 由紀男 (創価大学)

1. 文化政策の日仏比較——その現状と理念

鈴木 哲平 (東京理科大学)

2. 他者表象とアニメーション——アンリ・ルフェーブルの空間論から

雪村 まゆみ (関西学院大学)

3. フランスの若年層が抱くフクシマ後の日本イメージ——第12回 Japan Expo における調査より (仮題)

紀 葉子 (東洋大学)

4. サービス産業は安心、信頼を創出できるか——経済産業省の報告書から

嶋根 克己 (専修大学)

12:10～13:00 休憩 (理事会; 511号室)

13:00～13:50 総会

14:00～17:00 シンポジウム

テーマ: 「リスク・不安・格差—3. 11以後の社会を考える」

14:00 開会挨拶・趣旨説明 荻野 昌弘 (関西学院大学)

基調講演 *Le désir de catastrophe* (カタストロフの欲望)

Henri Pierre JEUDY

(アンリ・ピエール ジュディ) (フランス国立科学研究センター)

通訳 北垣 徹 (西南学院大学)・鳥羽 美鈴 (関西学院大学)

問題提起 荻野 昌弘 (関西学院大学)

報告1 災害と生活支援情報—グローバル時代の情報格差

松村 祥子 (放送大学)

報告2 ディアボリックなものと同ボリックなもの—リスク社会の“危険”

三上 剛史 (神戸大学)

総合討論 (上記4名)

17:00 閉会の辞 杉山 由紀男 (創価大学)

会場へのアクセス

日仏会館

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25

tel: 03-5424-1141 fax: 03-5424-1200



<http://www.mfjtokyo.or.jp/ja/access.html>

【交通アクセス】

JR 山手線:

恵比寿駅東口下車

恵比寿ガーデンプレイス方面へ 徒歩 10 分

東京メトロ日比谷線:

恵比寿駅1番出口

アトレ・JR 恵比寿駅東口を經由 徒歩 12 分